

Title	主に産業界からの問題提起と提言
Author(s)	武田, 康嗣
Citation	年次学術大会講演要旨集, 10: 140-141
Issue Date	1995-10-05
Type	Presentation
Text version	publisher
URL	http://hdl.handle.net/10119/5469
Rights	本著作物は研究・技術計画学会の許可のもとに掲載するものです。This material is posted here with permission of the Japan Society for Science Policy and Research Management.
Description	シンポジウム

主に産業界からの問題提起と提言

武田 康嗣（日立製作所）

1. 急を要する我国社会の構造改革

我国の実状（近未来像を含む） 緊急に対策を要する課題

- 高齢化社会――雇用不安（特に新卒者にとって）
- 高コスト社会――土地本位制に起因する数々の矛盾
- 限定された国際競争――産業構造の歪みと空洞化
（国際競争力の在る産業分野が海外へ）

2. 21世紀の我国の創造の原点

- 世界に通用する価値観――自然と人間の調和のとれた社会の実現
- 将来ビジョンの発想力
- ビジョン実現の創造力・活力――新しい産業の創造

3. 新産業創造の着眼点

- 合理的低コスト社会の実現
不合理的な産業分野のあり方の見直し
- 産業構造の歪みを是正するシステムの開発
新産業創造の機会そのものである
- 世界的エネルギー、環境、資源問題への貢献
- 災害に強い、安全な社会の実現

4. 新産業創造の機会

- 農業の近代化
- 流通機構改革
- 金融システム改革
- 教育の質の改革
- 道路交通システム整備
- 防災・防犯システムの整備
- 疾病予防・医療システムの充実
- 環境問題への対処
- エネルギー問題への対処
- 新しい社会基盤システム（情報通信・放送・融合システムなど）

5. 科学・技術・社会科学の連携の重要性

- 科学技術の重要性、有用性を社会一般の方々に理解して頂く努力の重要性
- 将来ビジョンとシナリオ策定の重要性

6. 長期展望に立つべき研究開発計画

- 国家100年の計に立つ科学技術の研究開発計画の立案
- 大学の教育・研究体制の充実（大学の教育も国際競争の時代）
- 産・官・学それぞれの役割を踏まえての協力
- 創造的社会のインフラとしての情報網の整備
- 産業界の研究開発の国際化促進と空洞化防止
- 知的資産形成の重要性の認識

7. 研究開発費の負担への国民合意の形成

- ◎科学技術基本法成立への期待
- 科学技術政策の一元化、システム化
- 大学等公的機関の研究体制の充実、国際化
- 新しい産・官・学の協力体制の創造
- センタを越えた人材の流動化に対応するシステムの創造
- 科学技術と社会のコミュニケータの育成

以上